

ゆうかり

Vol.
44

平成26年
6月1日

編集・発行責任者
日野 博愛

SINCE 1957

社会福祉法人 ゆうかり学園

〒839-1216 福岡県久留米市田主丸町中尾1272-1 TEL:0943-73-0152 FAX:0943-73-0524
<http://www.yuukari.or.jp>

支援センターのみなんで協力して作りしました！
『ペットボトルキャップアート』です☆



これからの障害者施策について

理事長 日野 博愛

ゆうかり学園がこの中尾の地に移転してきて1年が過ぎました。また、この夏には千歳療護園も移転を済ませ、造成工事を含め4年に亘る本法人の大規模移転事業が完了することになります。これからは、ハード面の充実に相応しい質の高いサービスを提供するとともに、経営基盤の強化を図ることがより一層重要になってきます。そこで今回は、千歳療護園の移転とこれからの障害者施策について、日野理事長にお伺いしました。



お祝いセレモニーの後、理事長を囲んで利用者、職員みんなで…。

—理事長、先日は古希を迎えられました。おめでとうございます。

—ありがとうございます。4月2日の誕生日当日は、利用者様、職員の皆様が玄関で出迎えていただくなどサプライズの連続で驚かされましたが、大変感激しました。本当に感謝申し上げます。これからもあの日のことは一生忘れず、利用者様、職員の皆様のために生涯この身を捧げて参りたいと思っています。

—さて、千歳療護園の建設工事も順調に進み、移転も間もなくです。

—順調に行けば7月末竣工の予定です。もうすでに移転のためのプロジェクトチームを発足させ、準備を進めています。6月

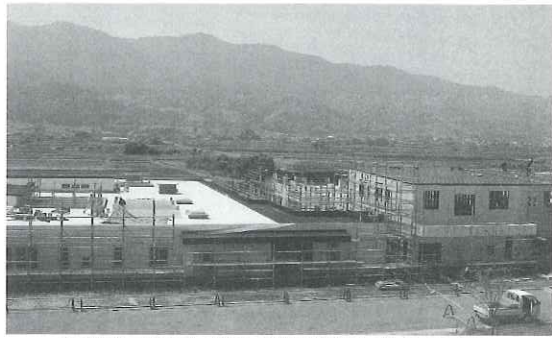
1日には家族会を開催し、移転及び移転後の運営等について利用者様との合同の説明会を実施致します。また、現在の定員80名を入所支援40名生活介護50名の施設と、入所支援40名生活介護40名の施設に分割、小規模化を図ることによりきめ細かなサービスが提供できるようになります。施設の名称も現在の千歳療護園はそのまま残し、もう一方の施設名を只今検討しているところです。

—千歳療護園が移転すると大規模移転事業がすべて完了しますが、実はこれが大変かと思

—います。

—勿論これで完結ではなく、当然夢の続きがあります。これまで50数年、社会福祉法人ゆうか

り学園は医療系の障害児入所施設を中心に、児者一体となった運営に努めてまいりました。これからも入所機能を核としながらも、地域に開かれた総合的な障害児者支援の拠点としての役割を十分に果たしていかねければならないと考えています。



完成までもうしばらく時間がかかりそうです。

―地域福祉の推進ということですね。
 そうです。昨年4月に新設した障害者相談支援事業所夢の紀をはじめ、児童発達支援センターコアラ園、また短期入所・日中一時支援、更に放課後等デイサービスを含め、在宅障害児者のニーズを把握しながら地域福祉の増進のために努力していきます。ニーズを的確に把握することで、新たな方向性が見えてくると思います。
 ―さて昨年度末、障害者の権利についての動きがありました。

はい、日本もやっと障害者権利条約の批准国となりました。必要な国内法の整備のため多少時間がかかりましたが、国連加盟193ヶ国中141番目の批准国です。障害者権利条約は、障害者を守らるべき弱い存在として捉えるのではなく、必要な支援があれば尊厳を持つてその人らしく人生を築いていける権利の主体として捉えているのが、この権利条約のポイントです。

―我が国の批准までの経緯についてお話しいただけますか。

障害者権利条約については、平成18年に国連総会において採択され日本も翌年署名をしましたが、批准に向け必要な国内法の整備がなされていなかったため、その整備が急がれることになりました。つまり、改正障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法の4つの法律が成立批准に向けての環境が整い昨年12月参議院本会議で承認されました。本年1月17日に批准書の閣議決定がされた後1月20日に権利条約の批准書を国連事務総長に寄託、30日後の2月19日より日本も条約が発効となったというのがこれまでの主な経緯です。

―「障害者の権利に関する条約」は、障害者の人権や基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進するため、また障害者の権利を実現するた

めの措置等を規定しています。今後、我々の周りでも障害者の権利の実現に向けた取り組みが一層強化され、人権尊重についての国際協力が推進されることとなります。

間企業の参入など社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化し、社会福祉法人としての役割等についての見直しが必要となってきました。また、法人経営の透明性の確保や非課税扱いに相応しい地域貢献などについて具体的な対応が求められています。そのような状況を踏まえ、社会福祉法人の在り方について幅広い検討が行われています。

―今後、障害者支援施設の役割も大きいと思います。

―どのような議論がなされているのですか？

―今後、障害者支援施設の役割も大きいと思います。そうですね。まず施設職員は勿論のこと、利用者ならびにご家族様、地域住民その他関係方面への条約の周知・啓発は重要な意味を持つものと考えます。特に、条約とは「世界に向けた大事な約束である」ということの重たさの認識は深めなければならぬものではないでしょうか。更に支援施設としては、利用者様への権利擁護についての取り組みが、今後一層の重要課題の一つになると考えます。この条文を単に理想として読むのではなく当たり前の権利として捉えること、仕方ないと諦めるのではなくどうすればできるかという考えで行動していく熱意が大切です。利用者様への接遇においては、配慮ある言葉遣いやプライバシーの保護は勿論、「個人としての尊重」という視点で取り組むことは言うまでもないことです。

主として2つの論点について議論されています。一つは透明性の論点です。ガバナンス(組織の在り方)、財務諸表の情報開示、補助金の情報開示、内部留保の明確化、調達の公平性・妥当性の確保、経営管理体制の強化などです。もう一つは経営主体間のイコールフットイング、つまり社会福祉法人(非営利法人)と営利法人とのイコールフットイングをどのように考えるかということです。規制改革会議は本年の6月には方向性をまとめたい考えですが、2つ目の柱についてはもう少し時間がかかりそうです。いずれにしても組織の透明性や健全性の確保を図り、地域から喜ばれ信頼を得るために積極的に地域や社会に貢献していく姿勢が必要になってくると思われま。

―ありがとうございます。さて話は変わって、社会福祉法人の在り方も検討されているとのことですが。

―どうもありがとうございます。最後に一言お願いします。今お話ししたように、社会福祉法人自体の在り方までが検討

されるなど、障害者児を取り巻く環境は日々改善変化しています。私としてはできるだけ新しいホットな情報を発信していきたいですが、関係各位の皆様や特にゆうかり学園の職員には国内外の障害者施策について知識を深め、利用者様のニーズを基盤とした法人運営に努めてほしいと思います。

最後に、本年のテーマである「飛躍・結束・感謝」を念頭において、新たな事業にも取り組んでいきたいと考えています。皆様よろしくお願いいたします。―どうもありがとうございます。我々を取り巻く環境は変化していきませんが、乗り遅れることのない様に研鑽を積み重ねたいものです。そして、何はともあれ今は千歳療護園の竣工、移転がうまくいくことを祈念致します。



五月晴れの中、元気に泳ぐこいのほり。ゆうかりも元気よく歩きます。

こえだ物語 39

《皆で楽しいことを！》 〜作業療法による集団活動〜

今回は、作業療法士の方がなかよし寮・ともだち寮・おひさま寮で行っている集団活動について紹介します。現在、訓練部作業療法課の職員は8名いますが、代表して丸田主任へインタビューしました。

まず、作業療法とはどのような内容でしょうか？また、集団活動を始めるようになったきっかけは何でしょうか。

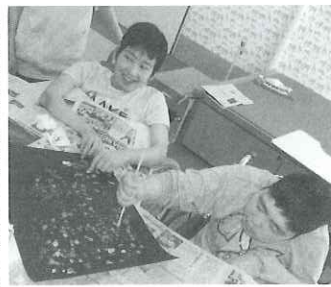
作業療法とは、遊び、身辺動作家事動作、学習、休息といった日常の作業活動がうまく行えることを目的に身辺機能の向上、環境調整、余暇活動の援助、自具の製作などを行っています。集団活動を始めるきっかけとして利用者様は病棟内で過ごすことが多く、病棟以外の利用者様と接する機会が少なかったため、集団活動を行うことで、利用者様同士の交流や楽しい雰囲気をつわることができ、生活に変化をつけることが出来るのではないかと考え、集団活動を取り入れました。



「エアートランポリン」皆で気持ち良〜くリラックスしています。

集団活動ではどれぐらいのペースで、どのようなことをしていますか。

集団活動のメンバーは、学卒者を対象とし、各病棟2名ずつの6名で構成され、週に1回、1時間で様々な活動を行っています。昨年度は、ビニールプールで水遊びや足湯で足浴などの感覚遊びや、散歩で久大線などを電車を見に行ったり、ボウリングなどのゲームを行いました。また、フィンガーペイントで絵を描いたりキャンドル作りなどの制作活動も行いました。



「フィンガーペイント」二人で何を描いているのかな？

集団活動における魅力、難しさ、留意点などを教えてください。

集団活動の魅力は、皆で一つの活動を行うため、利用者様同士の交流が見られたり、一つの作品を協力して作ることで、楽しい雰囲気を共有することができ



どれも一生懸命に作られた作品の数々。まさに芸術!!

きるところです。難しい点は、各寮それぞれ身体状態が違い、全員が共通して興味のある活動を提供することが難しいので、参加者それぞれに役割を持つてもらい、少しでも活動に参加できるようにしています。

利用者の方の反応や周囲の反応はどうですか。

あまり経験のない活動に対して全く興味・関心を示さなかったり、拒否する利用者様もおられますが、回数を重ねることに周囲の声や音、雰囲気を楽しむ様子が見られたり、職員を介して利用者様の交流が増え、病棟では見せないような様々な反応が見られるようになりました。



フィンガーペイントの作品。見事な作品が出来上がりました。

今後、利用者の方と取り組もうとしていることなどあれば教えてください。

集団活動を通して様々な反応を引き出すことができ、楽しく安心して過ごせる場であったり、安心と思えます。今後も、季節感を感じられるような活動を取り入れ、日ごろ体験できないような感覚遊びを行うことで、生活の質を高めるきっかけになればと思います。

どうもありがとうございます。これからも利用者の方々が楽しい生活をして頂けるように、私たちも楽しいことを一緒に取り組んでいきたいと思えます。

今日の仲間 27

今回は、4月に入学式を迎えられた利用者様を紹介しています。皆さん、ご入学おめでとうございます。

質問
①自己紹介をお願いします。
②学校生活での楽しみは何ですか？

小学部

なかよし寮 北原 歩華さん(6才)
①なかよし寮の北原歩華です。好きなことは踊ることです。

私の笑顔と踊りを見にきてください。②初めての学校生活、わくわくドキドキしています。楽しみは友だちといっぱい遊ぶことです。

なかよし寮 坂本 徠奈さん(6才)
①なかよし寮の坂本徠奈です。「らいちやん」と呼んでください。②学校では、友だちや先生たちと一緒に遊ぶことが楽しみです。いろいろな体験をしたいです。

おひさま寮 井上 由梨さん(6才)
①おひさま寮の井上由梨です。ピカピカの1年生になりました。

おひさま寮 前山 誠太さん(6才)
①おひさま寮のニューフェイス、前山誠太です。訪問学級の

1年生になりました。②学校は授業が楽しみです。担任の先生はピアノの上手な先生みたくて、楽しみにしています。

高等部

なかよし寮 花田 勇希さん(15才)
①なかよし寮の花田勇希です。はずかしがりやだけど、いつでも笑顔で返事しますよ。②先生や友だちと遊んだり、散歩や話したりするのが楽しみです。

なかよし寮 中尾 衣利さん(15才)
①なかよし寮の中尾衣利です。進学するため熊本県から来ました。何でも初めてのことがばかりで、どきどきしています。②楽しみは、高校の授業と友だちをたくさんつくることです。

おひさま寮 内藤 美和さん(15才)
①おひさま寮の内藤美和です。いつも笑顔いっぱいです。髪型もいつも綺麗に結ってもらっています。②高校では、授業内容がどんなものなのかとても楽しみです。みなさん宜しく。

ともだち寮 山口 悠汰さん(15才)
①飯塚市からともだち寮に来た山口悠汰です。訪問学級の高校一年生です。早く慣れて皆と仲良くなりたいです。いっぱいお話しをしましょう。

②高校では新しい友達を作っているいろいろなことをやってみています。まずは、どんな授業があるのか楽しみです。

施設だより

— こんな楽しいことがありました —

セルフ耳納学園

《開園記念行事》

レクリエーション



△利用者様と職員と一緒に食事をして
お祝いました。



《喫茶店》



△「美味しいコーヒーを飲んでます。」

◁ 美味しいコーヒーとケーキを
いただきました。
ゆったりした時間を過ごしました。

障害者支援センターちとせ

～機能訓練～

▽バランス能力を鍛えます！
ボールから落ちないように、
力を調節…。



△リラ～ックスできる、
癒しの時間です(●o●)

～雛祭りレクリエーション～

▷
鬼を目掛けて
ストラ～イク!!
高得点で優勝
しました☆



～日中活動～

◁ さあ、勝負！
どちらが勝つか
白黒つけようじゃないか!!



千歳療護園

～お花見～



△今年も見事に咲きました！
ここで見る最後の桜です…

開園記念に春爛漫のお弁当を▷
いただきました。



～開園記念～

◁ 園長先生のお誕生日・
古希もみんなでお祝い
しました。



～体育大会出場～



△ 50mトラックに出場しました。
ラスト10m・渾身の力を振り
絞りました。

◁ 精一杯力を出し切って、
それぞれにメダルを
いただきました。
みなさんお疲れ様でした！



コアラ園

～初もうで～



△皆でお願いごとしてよ!



△皆に良い事がありますように♡

～節分～

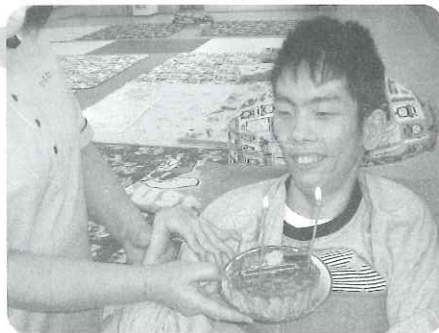
▽鬼さんと一緒に、はいポーズ!



おひさま寮

～1泊旅行～

▽一泊旅行でカラオケ中。恥ずかしいなあ。



△今月の誕生会の主役です。みんな、火を消すよ。

～ひな祭り～

▽僕と私、お似合いでしょ。



～お誕生会～

ながよし寮

～ひな祭り～



△お雛様とどっちがかわいい?

～現場訪問～



△現場監督さん、工事の進み具合は順調ですか。

～卒業式～

晴れて幼児保育を修了しました。二人ともおめでとう。▽



△卒業式へ行ってきまーす。

ともだち寮

～お散歩～

ナイスタイミングで▽電車と遭遇したよ。

～節分～

▽鬼は～そと! 福は～うち!

～避難訓練～

～ひな祭り～

▽お雛様姿が素敵でしょ!



消防車との2ショット!!>かっこいい!!



ミュージックフェスティバル出演

2月2日(日)、うきは市文化会館で第29回青少年ミュージックフェスティバルが開催され、ゆうかり学園から6名の利用者様たちと学園職員が出演しました。ステージ上の利用者様たちは生き生きと輝いて、たくさんの方々に元気を届けられました。



自分達らしく、楽しく歌うことができました。

大演眞氏来園される

3月27日、全国脊髄損傷者連合会副理事長並びに日本せきずい基金理事長の大演眞氏が来園、見学されました。理

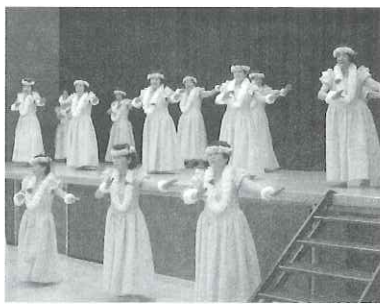


看護部長の説明に、真剣かつにこやかに耳を傾けられる大演眞理事長。

事長や看護部長の案内の下、和やかな雰囲気で見学が進んでいきましたが、時折障害者当事者としての厳しいご質問やご意見が出され、予定されていた時間がオーバーするほどの熱心な見学になりました。

本佛寺様よりプレゼント

3月28日、今年も本佛寺西身延更生保護女性会様が慰問に見えられ、たくさんのお餅やお菓子とともに、踊りも披露していただきました。歌謡曲に乗せたユーモラスな踊りや優雅なフラダンスなど、交



歌謡曲以外にフラダンスも披露していただきました。



踊りの後でお菓子にお餅、たくさんいただきました。どうもありがとうございました。

流ホールに集まったたくさんの方々の利用は大喜び。大変楽しいひと時を過ごさせていただきました。どうもありがとうございました。

卒園式

3月18日なかよし寮、19日はおひさま寮、そして20日はコアラ園でそれぞれ卒園式があり、しっかりと卒園証書を受け取る姿に、一人ひとりの成長の足跡を感じました。1年生になったらもっとたくさんの方達をつくり、勉強や運動にしっかりと頑張ってください。



事務局長より卒園証書をいただきました。「小学校でも頑張ります!」

善意のかずかず

いつも心温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略)

ブリヂストンK2バンド・日産ユースクラブ・本廣孝・太宰府ゴルフ倶楽部・幸田君子・本佛寺(西身延更生保護女性会)

お知らせ

○毎年恒例の盆踊り花火大会を7月24日木曜日に予定しております。皆様ふるつてご参加ください。

新人職員紹介

ゆうかり学園の新しい仲間です。どうぞ、宜しくお願いをいたします。

- 大申 知嗣 言語聴覚士 訓練部言語療法課
- 織田千咲季 作業療法士 訓練部作業療法課
- 北野菜津希 作業療法士 訓練部作業療法課
- 赤裏 和泉 理学療法士 訓練部理学療法課
- 鈴木 玲子 薬剤師 医療部診療課
- 内堀 扶美 薬剤師 医療部診療課
- 佐々木亜希 介護福祉士 看護部介護第一課
- 桑原 隆 育成員 育成部育成第三課

編集後記

先日、道ですれ違った小学生の会話に「夏の匂いがするよね!」という言葉聞いた。そうだったなと思い出してみると、確かに幼い頃は色々な匂いを感じていた。四季にもそれぞれの匂いがあり、自然の季節の移り変わりを五感で感じていたことを懐かしく思った。通勤だけでなく、日頃の外出も殆ど車を使用する今、自然との触れ合いの時は本当に少ない。生活の中で自分意識してつくっていかなくてはと思う。

- 佐藤 希 保育士 育成部保育第一課
- 花田 楓果 保育士 育成部保育第三課
- 大石 遥 支援員 千歳療護園生活部生活援助課
- 田中 千代美 支援員 千歳療護園生活部生活援助課
- 和合 美咲 調理員 千歳療護園総務部給食課
- 江上 真由美 耳納学園 厚生労働部厚生課

平成26年度事業計画

1、重点項目

①千歳療護園移転について

平成25年度補助事業として建築中である第一千歳療護園・第二千歳療護園については、26年3月末事業完了の予定であったが、昨今の厳しい建築業界の例に漏れず職人の手配等に大幅な遅れが生じたため、竣工予定が7月末という状況になり、久留米市当局と逐次調整を行ってきたところである。利用者の安全に配慮しながら8月1日に移転するための準備等についても着手することとする。

②経営基盤の強化

千歳療護園の移転により、造成工事を含め4か年に亘る大規模移転事業が終了するが、これからはハード面の充実に相応しいサービスを提供すると共に経営基盤の強化を図ることがより重要となってくる。特にゆうかり医療療育センターは旧肢体不自由児の入所減が極めて深刻な状況となっている。全体でみても入所率82%（許可病床150に対し入所123名）であり、これは少なくとも90%を超えないと今後の経営を危うくする要因であると考えられる。経営基盤を強化することによって、より良きサービスの向上に繋がっていくので、今後の大きな、そして早

急に解決すべき課題として取り組んでいくこととする。

③利用者の接遇向上・職員の資質向上

法人及び各施設の安定的な経営を図るためには、利用者の接遇向上及び職員の資質向上さらには優秀な人材の確保等が必要であり、これまで以上に職員研修等の機会・充実を図ることに留意し、利用者本位のサービスを一層充実させることに努める。

④診療報酬改定等に対する対応

本年4月1日改定の診療報酬については、改定の概要の中で、2025年（平成37年）に向けて、医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築を図る。入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に取り組む。と述べており、診療報酬本体で+0.73%、薬価▲0.58%、材料価格▲0.05%で全体改定率は+0.10%となった。今後、医療型障害児入所施設・療養介護事業所がどう評価されていくのか、大きな岐路を迎えつつあることを念頭に、全国肢体不自由児施設運営協議会・重症心身障害福祉協会等関係機関と連携・情報交換を行いながら対応していくこととする。

⑤地域福祉の推進

昨年4月に新設した障害者相談支援事業所夢の紀をはじめ、児童発達支援センターコアラ園、また短期入所・日中一時支援を含め、在宅障害児者のニーズを的確に把握しながら地域福祉の増進のために努力していくこととする。

2、定例事業
①韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業
韓国瑞林福祉院との16回目の交流研修事業については千歳療護園の落成式に合わせて交流研修を行う予定である。

②盆踊・花火大会

第29回目を迎える盆踊・花火大会を7月24日（木）、久留米市、久留米市社会福祉協議会の後援をいただき、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを会場として開催する。

③運動会の開催

移転に伴い新たな会場の確保が出来なかったために、昨年は施設・寮単位での開催した運動会（お楽しみ会）を本年も昨年同様に10月19日（日）に開催する。

④耳納学園展示即売会

第8回目となるゆめタウン久留米での展示即売会を27年1月初旬に開催する。

3、その他の事業

①千歳療護園落成式
第一千歳療護園・第二千歳療護園は

7月末完成を目指して建築中であるが、落成式を竣工後の8月中に開催する予定である。

平成25年度事業報告

1、評議員会・理事会の開催状況

第一回評議員会及び理事会
平成25年5月24日（金）

第二回理事会

平成25年9月10日（火）

第三回理事会

平成25年9月27日（金）

第二回評議員会及び第四回理事会

平成25年12月3日（火）

第三回評議員会及び第五回理事会

平成26年3月20日（木）

2、平成25年度心身障害児者の施設利用状況

施設	施設利用状況			短期入所		日中一時支援		
	定員	延べ人数	1日平均	利用者	延べ	利用者	延べ	
ゆうかり医療療育センター（医療型障害児入所）	(150)	9,686名	26.5名	80.4%	30名	491日	30名	354件
ゆうかり医療療育センター（療養介護）		34,316名	94.0名					
コアラ園（児童発達支援）	(20)	2,143名	8.8名					
コアラ園（放課後等デイサービス）	(10)	407名	1.6名					
耳納学園（施設入所支援）	(34)	12,528名	34.3名	100.9%				
耳納学園（就労継続支援B型）	(40)	7,959名	33.4名	83.6%				
千歳療護園（施設入所支援）	(80)	29,843名	82.0名	102.2%		124名		
千歳療護園（生活介護）	(90)	31,643名	96.3%					

3、移転新築落成式の挙行
4月18日、地域支援棟地域交流ホールにて落成式及び昼食会（大研修室）を開催した。行政関係、施設関係、地域代表者、利用者代表、保護者代表、及び法人役員150名参加のもと開催した。また、フジタ・福島建設共同企業体、前田建設工業、DEN建築設計事務所へ感謝状及び記念品を贈呈した。

4、千歳療護園新築工事（第四期工事）

平成25年度耐震化整備事業として、第一千歳療護園・第二千歳療護園（仮称）新築工事については、25年7月に久留米市の内定通知を受けたので、25年9月2日に現場説明会、9月25日に入札会（9社参加）を開催した。久留米市担当者立会のもと開札を行い、半田・黒田建設特定建設工事共同企業体が822,700千円（税抜き）で落札した。9月30日、久留米市の交付決定をうけ、同日建築工事請負契約を締結し、10月7日着工した。

5、賛助会員制度の導入

当初、3月末竣工を目指したが、建築資材の発注や職人確保等が困難を極めたため、工期の延長について久留米市と協議を重ねてその承認を得、26年7月末竣工の予定で進めているところである。

新築移転を機に地域に密着した施設作りの一環として天然温泉大浴場を設け、その有効活用を図るために種々検討を行った。利用料を徴収すると公益事業として定款変更の必要性が出てくる可能性があり、熟考の結果、賛助会員制度を導入することとした。社会福祉法人ゆかり学園の事業運営に賛同し支援していただける方に賛助会員として入会していただき、その特権として週2回(毎週水、土曜の13時～18時)大浴場を利用していただくようにした。その他、広報紙の送付(年3回)や地域交流ホールや研修室の利用も要望に応じていくこととした。

5月の理事会の承認を得て6月より賛助会員制度をスタートしたが、初年度は年会費無料とし、26年度より個人会員2千円、団体会員5千円として、3月31日現在個人177名、4団体に入会していただいた。

なお、温泉利用者は25年度(6月～)延2,033名、1日平均26名であった。

6、おぎやー献金助成事業
平成25年10月29日、25年度おぎやー献金施設助成金の交付申請書をおぎやー献金事務局へ提出し、26年3月31日交付決定を受けた。事業内容は田主丸特別支援学校への送迎用車両(レジ

アスウェルキャブ)1台の購入で、整備費総計4,848,200円、全額助成金にて整備する。交付決定を受け4月5日ネットヨタ甘木営業所へ発注を行った。納車時期は6月頃の手定である。

7、利用者のサービス向上に関する事項
苦情解決委員会をはじめとする各委員会活動を通じて、利用者様のサービスの向上、並びに職員の資質向上に努めた。

8、定例事業
①盆踊り・花火大会の開催
恒例の盆踊り花火大会は本年度28回目を数え、平成25年7月25日(木)、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを主会場として開催した。

②運動会の開催
平成25年10月20日(日)、田主丸特別支援学校運動場にて開催の予定であったが、移転のため会場への移動等に多大な時間を要することや、駐車場の問題等、安全を確保することに支障があると判断し、急遽各施設・各寮においてお楽しみ会としてそれぞれで工夫をこらし開催した。これまでよりもゆとりがあり、利用者、保護者ともに充実した1日となった。特に保護者からは利用者とは触れ合える時間が多く取れて楽しかったと想定以上に好評であった。

③韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業
例年4月の後半に標記事業を行っていたが、移転新築落成式の準備・開催等で日程の確保が出来なかったために、本年はその開催を見送ることとした。

④耳納学園展示即売会
第7回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月10日(金)から13日(祝)まで『ゆめタウン久留米 ウェストコート』にて開催した。厳しい経済状況を反映してか、売り上げが伸びず、過去最低の売り上げに終わった。来年度は売り上げを伸ばすべく新製品の開発や集客対策に万全を期すなど一層の工夫を重ねていくこととし、今後も、ゆめ

9、職員研修事業(園内)
①外部講師による人権研修
②新任職員研修
10、委員会活動
苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

①外部講師による人権研修
②新任職員研修
10、委員会活動
苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

平成25年度本法人の決算状況
(平成26年3月31日現在)

資金収支計算書

	予算	決算
事業活動収入計(1)	1,965,363,148	2,044,051,290
事業活動支出計(2)	2,050,771,443	1,983,729,498
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-85,408,295	60,321,792
施設整備等収入計(4)	133,323,200	129,312,650
施設整備等支出計(5)	459,179,700	405,479,774
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-325,856,500	-276,167,124
その他の活動収入計(7)	674,618,450	453,937,140
その他の活動支出計(8)	338,923,200	40,024,593
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	335,695,250	413,912,547
予備費(10)	718,792,516	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-794,362,061	198,067,215
前期末支払資金残高(12)	833,893,520	842,706,058
当期末支払資金残高(11)+(12)	39,531,459	1,040,773,273

貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	1,276,826,545	流動負債	322,557,572
固定資産	3,728,824,471	固定負債	929,395,885
基本財産	2,568,512,338	負債の部合計	1,251,953,457
その他の固定資産	1,160,312,133	純資産の部	
		基本金	97,640,890
		国庫補助金等特別積立金	1,130,809,914
		その他の積立金	365,661,885
		次期繰越活動増減差額	2,159,584,870
		(うち当期活動増減差額)	-234,993,639
		純資産の部合計	3,753,697,559
資産の部合計	5,005,651,016	負債及び純資産の部合計	5,005,651,016

財産目録

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産合計	1,276,826,545
2. 固定資産合計	3,728,824,471
資産合計	5,005,651,016
II 負債の部	
1. 流動負債合計	322,557,572
2. 固定負債合計	929,395,885
負債合計	1,251,953,457
差引純資産	3,753,697,559

事業活動計算書

	当年度決算
サービス活動収益計(1)	2,035,507,478
サービス活動費用計(2)	2,097,273,601
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-61,766,123
サービス活動外収益計(4)	8,593,133
サービス活動外費用計(5)	4,022,727
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,570,406
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-57,195,717
特別収益計(8)	129,312,650
特別費用計(9)	307,110,572
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-177,797,922
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-234,993,639
前期繰越活動増減差額(12)	2,180,715,283
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,945,721,644
基本金取崩額(14)	
その他の積立金取崩額(15)	253,937,140
その他の積立金積立額(16)	40,073,914
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	2,159,584,870

お知らせ
ゆうかり医療療育センターは、利用者様の安全と安心およびリスクマネジメントの観点から、6月1日より夜間の宿直・監視業務を外部の警備会社に一括委託し、より強固な敷地内見回り並びに夜間警備体制を整備していきま

す。